

# KCC 会報

Construction Consultant  
itakyusyu

発行人

北九州市小倉北区  
豎町1丁目6番8-101KCC事務局  
石松 毅彦

TEL 093-561-8283

FAX 093-561-7373

E-mail info@kcc-group.net



『京築の 未来みちびき 人照らす』

(株) 太平設計 笠井春生氏 撮影(貫山山頂より)

## 新年のご挨拶

(二社) 北九州市建設コンサルタント協会

会長 松尾 禎泰



新年あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、新年を迎えられ益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。本年は、昭和61年(1986年)に設立された当協会が、設立40周年を迎える年となります。官公庁や多くの関係者の皆様、会員各社のご指導やご支援の下無事に発展を遂げる事が出来ました。心より厚く御礼申し上げます。

昨年は、1月28日に埼玉県八潮市において、下水道管(1983年整備)の破損による道路陥没事故が発生いたしました。また、4月30日には京都市内で水道管(1959年布設)が破損し当たり一面が冠水いたしました。このような老朽管の破損による事故が今後も多発される事が心配されています。また、夏の豪雨により横浜市内では、エアーハンマー現象によるものと考えられていますが鋼製のマンホール蓋が吹き飛び怪我人が発生する事故が発生いたしました。そして、今年の夏は記録的な猛暑や小雨となり、8月5日に群馬県伊勢崎市で41.8℃を記録し、これまでの記録、熊谷市(2018年7月23日)や浜松市(2020年8月17日)の41.1℃を塗り替えました。乾燥が進み2月に岩手県大船渡市で大規模な山林火災が、11月には大分市佐賀関にて187棟を焼く大規模火災が発生いたしました。このような様な社会インフラの老朽化、気候変動に伴う自然災害の激甚化に対応すべく、我々建設コンサルタント業に携わる者として地域社会の持続性を支えるインフラの維持保守に尽力することはもとより、安全・安心な社会の構築の一助になるよう努力してまいります。

明るい話題としては、関西大阪万博が4月13日から10月13日まで開催されました。当初は赤字が危ぶまれましたが、開催期間中多くの方が訪れ大盛況となりました。私も一度訪れましたが、大変な混雑に驚きました。その際、万博会場の直ぐお隣でスマートリゾーツシティを目指して、国際観光・エンタメ拠点としてIR(統合型リゾート)を含む跡地利用の工事が同時進行で行われており大阪の遅しさを実感いたしました。7月の参議院選挙の敗北を受けて石破茂首相から高市早苗首相に交代となりました。今建設業界は、円安や物価高に伴う人件費や資材費の高騰に苦しんでいます。昨年末、政府は物価高対策として、ガソリン暫定税率の廃止や所得税・年収の壁の見直し等の経済施策を打ち出されましたが効果のほどはまだわかりません。そして、年末恒例の2025年の『今年の漢字』は、『熊』が選ばれました。2番目が『米』で3番目が『高』だったそうです。熊がいない九州在住の私には解かりませんが、本州や北海道にお住いの方々にとっては、熊の被害やパンダの不在が身近な話題となるようです。『米』は、令和の米不足はもちろんです。アメリカのトランプ大統領の再登場による関税や貿易、日本製鉄(株)のUSスチール買収時の混乱に対するものと思われれます。『高』はもちろん物価高を表しています。気の早い話ですが、今年の漢字は何でしょうか? 明るい字になればと願います。

最後に、我々北九州市建設コンサルタント協会会員一同力を併せて、北九州市地域を中心とする社会資本の整備保全に貢献し、広く社会公共の福祉増進に寄与出来るようがんばります。皆様の益々のご活躍とご発展を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。

# いま、北九州市がおもしろい ―潮目が変わった都市の力



北九州市長  
武内 和久

新年おめでとうございます。

松尾禎泰会長をはじめ、一般社団法人 北九州市建設コンサルタント協会の皆様方には、日ごろから、道路や河川、上下水道など、市民の皆様の生活を支えるインフラの整備やメンテナンスなど、市政の様々な分野において、多大なご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

昨年は、街のにぎわいが市内全域に広がり、暮らしの実感としても大きな変化が見えた一年でした。北九州市のポテンシャルが花開き、「潮目が変わった」と実感できる前向きなうねりが、確かな手応えとして根づきつつあります。まず、その変化は数字が示しています。企業誘致による投資額、北九州港・空港の貨物量、小倉城の入場者数、U・Iターン就職者数、モノレール乗車数、ふるさと納税額――いずれも市政史上最高を記録しました。「住み続けたい」と答える市民は84%に達し、人口動態でも60年ぶりの転入超過を実現しました。

これらの成果は、北九州市の「稼ぐ力」と「選ばれ続ける力」の確かな伸びを物語っています。にぎわいづくりも質・量ともに前進しました。「すしの都 北九州市」の挑戦、「クロサキスイッチ」での大規模イベント、「うたのまち北九州市」、スケートボードの世界大会など、人の交流を生み出し、都市ブランドを力強く押し上げています。北九州市の存在感は国内外に確かに広がりました。

こうした勢いに呼応し、民間投資も確実に拡大しています。且過市場の再生、物流施設の建設決定、デジタル企業の集積などが街の活性化を牽引しました。空港の貨物施設整備や戸畑枝光線「牧山―枝光間」の開通など、産業と交流を支える基盤も整い、投資環境はさらに高まっています。

「女性」と「サステナブル」の取組も進展しました。多くの女性の声を政策に反映し、環境・コミュニティ分野の改革も着実に形になっています。また、行政サービスの改善、学校給食の充実、保育料軽減など、市民の暮らしを支える改革も地道に前進しました。

そして今年には、「シニアの力」と「暮らしやまちの彩り」も花開くよう挑戦を続けます。「歳を重ねることが楽しくなるまち」「暮らしが日々良くなると実感できるまち」を目指し、少子高齢化や人口

減少といった日本の先端課題の解決に、北九州市がフロントランナーとして挑戦します。

そして、この流れを力に北九州市は、日本一、民間投資がしやすい都市を目指していきます。

そのために、様々な支援や規制緩和に取り組み、企業や人が挑戦できる環境を整えます。

同時に、物価高などの逆風の中、市民の暮らしを守り、働く人・支える人・地域を豊かにしていくことに力を注ぎます。

投資を呼び込み、地域を支え、双方が高め合う―この両輪で北九州市の未来を切り拓きます。

皆さまにとって、新しい一年が暮らしの実感と彩りに満ちた年となるよう、力を合わせてまいります。

ますます「おもしろい」北九州市の歩みに、どうぞご期待ください。



## 正会員(24社)

### 総会(正会員 24社)

予算、決算、受託業務の協議

### 理事会(理事 8名 監事 1名)

隔月、運営会議、部会行事の決定

### 総会 理事会

### 総務委員会

1. KCC 会員名簿、会報の発行
2. 会員の厚生活動の計画

### 技術委員会

1. 技術研修会・視察研修の開催
2. KCC 委託業務の執行

### 【総務委員会構成】

- ① 広報部会
- ② 厚生部会

### 【技術委員会構成】

- ① 建設部会
- ② 上水道部会
- ③ 下水道部会
- ④ 都市計画部会

賛助会員 25社

KCC

活動組織の概要

令和7年  
8月

## 大雨による災害応急対応

令和7年8月9日(土)からの大雨によって北九州市内の各所で、道路法面の崩落などの災害が発生しました。このため、12日(火)から15日(金)に北九州市から「支援・協力協定」に基づき、6カ所での協力支援要請を受けました。今回の災害要請は、災害の内容・規模が明らかに次第、断続的になされたことから、正会員との密接な連絡体制が必要となりました。

このように、厳しい対応状況ではありましたが、協力要請に対し延べ32社から対応可能との回答を頂き、市から表のとおり対応いただき、正会員が決定されました。現在、各現場において、地質調査や測量の事業業者の方々との連携し、復旧に向けた設計は進捗しているものと伺っています。

## 令和7年度浸水被害箇所調査検討業務の受託

今般の記録的な豪雨によって市内でも多くの浸水被害が発生しました。北九州市は、被害箇所での浸水被害の状況や原因の調査、簡易的な浸水対策の検討等を行うことになり、協会はこの業務を受託しました。調査業務は、下水道部会が10月から11月と短期間ではありましたが、役割分担を決め、市内75地区を、次の内容で実施しました。

- ① 既存資料を基に、地形や道路勾配、雨水の流れ等の現地調査
  - ② 被害の通報者や自治会の方々へのヒアリングを行い、浸水範囲や規模、発生時間などの浸水状況把握
  - ③ 既存の雨水計画と現地調査から浸水原因を特定。雨水桝や側溝増設など簡易対策手法の検討
- 11月末までに調査・検討内容を整理し、市への報告を完了しました。業務にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

## 賛助会員と連携した事業の実施

賛助会員との連携・活動の推進は、今後の協会活動を高めるうえで大切なことと考えます。令和7年度は、賛助会員の協力をいただき、事業に取り組みしました。

## 技術研修会の企画・実施

技術研修会は、会員の皆様と一緒に企画・実施することで、技術力の向上や情報収集を通じてKCCの活動を支える大切な事業です。今年度は、技術委員会・部会の発案に加え、賛助会員から研修企画を募集し、技術研修会を実施しました。

第2回技術研修会は、日本乾溜工業(株)の企画により実施しました。この中で、ヒロセ補強土(株)が、地山補強に係る工法解説の講師として参加されました。

第3回技術研修会は、(株)ヤマウチ・積水化学工業(株)の企画、下水道既設管路耐震技術協会のご協力、及び、日本ヒューム(株)の企画により実施しました。

今後、技術委員会・部会や賛助会員の積極的な提案を頂きたいと考えています。

## 第1回技術研修会(9月26日)

① ダクタイル鉄管によるパイプ・インパンプ工法設計と施工

② ICTを活用したダクタイル鉄管管路の施工管理

●第2回技術研修会(10月22日)  
第1部 災害復旧や急傾斜対策などで検討可能な工法の提案

第2部 公園の休憩施設や園路の改修・長寿命化対策の提案

## 第3回技術研修会(10月29日)

- ① 積水化学工業(株)管渠更生工法の概要と特殊設計事例の紹介
- ② 下水道既設管路耐震技術協会既存下水道管路施設の耐震対策
- ③ 日本ヒューム(株)新設から維持管理まで支える下水道ソリューション

## ゆめみらいワークへの出展

ゆめみらいワークは、平成27年度から毎年、北九州地域で学び育った中高生に、仕事や進学を考える一助として、地元での職業や魅力を提供し、将来の市内就職につなげることを目的に開催されています。

協会は、『明日の北九州市を創る建設業』の構成員として参加します。

令和7年度は、賛助会員に出展企画・実施を募集しました。

「日本SPR工法協会(株)ヤマウチ・積水化学工業(株)の参加」及び、日本ヒューム(株)から提案を頂き、12月11日・12日の2日間、北九州メッセにて出展していただきました。

今回は、『下水道』が生活に密着し、施設の大切さを理解できるように、様々な準備・工夫がなされました。期間中、300人を超える中高生が訪れ、興味津々、楽しく体験していただきました。

## 正会員の交流・連携

## 厚生事業(厚生部会主催)ボウリング大会開催

令和7年度厚生事業は、ボウリング大会でした。9月19日(金)、コロナキャットボウル小倉店で、33名(11社)の皆様が参加して開催されました。ゲーム、表彰式・懇親会と、旧知の方々のもとより、お互いに初顔、名前は知っていても話をすることが無かった方々、新たな交流の輪が広がりました。



日本ヒューム(株)

日本 SPR 工法協会  
【(株)ヤマウチ、積水化学工業(株)】

北九州市建設コンサルタント協会(KCC)は、北九州都市圏域(18市町)の社会資本の整備、点検・診断、維持保全の推進に貢献します。

災害時には、持てる技術力を駆使し、その復興・復旧に貢献します。

未来の市民生活の向上を図り、広く社会公共の福祉の増進に貢献します。

## 1. 正会員一覧

(50 音順)

|                              |
|------------------------------|
| (株)旭技研設計コンサルタント              |
| (株)アルファ                      |
| (株)ウエダ                       |
| (株)押川測研                      |
| (株)尾上設計コンサルタント               |
| (株)おのみち設計技術                  |
| 九和設計(株)                      |
| 九州コクド(株)北九州事務所               |
| 計測検査(株)                      |
| (株)吾水総合コンサルタント               |
| (株)サンプランアイ                   |
| (株)三洋コンサルタント                 |
| (株)シビルコンサルタント                |
| ジーアンドエスエンジニアリング(株)<br>北九州営業所 |
| (株)祥栄設計                      |
| (株)スペースシビル設計事務所              |
| (株)太平設計                      |
| (株)東亜コンサルタント北九州営業所           |
| (株)西日本測研社                    |
| 日興コンサルタント(株)                 |
| 日鉄鉦コンサルタント(株)北九州営業所          |
| (株)福山コンサルタント北九州本社            |
| 北九設計(株)                      |
| (株)松尾設計                      |

## 2. 賛助会員一覧

(50 音順)

|                               |
|-------------------------------|
| アーマライングス(株)                   |
| (株)柏木興産                       |
| (株)九コン 北九州営業所                 |
| 九州ベルテクス(株)                    |
| 黒崎播磨(株)セラミックス事業部              |
| (株)ケイ・イー・エス                   |
| 小倉セメント製品工業(株)                 |
| 下村コンクリート工業(株)                 |
| ジオスター(株)九州支店                  |
| 西武ポリマ化成(株)九州営業所               |
| 積水化学工業(株)<br>環境・ライフカンパニー九州営業部 |
| 東亜グラウト工業(株)九州支店               |
| 東洋産業(株)                       |
| 日本乾溜工業(株)北九州支店                |
| 日本ジッコウ(株)九州営業所                |
| 日本ステップ工業(株)九州営業所              |
| 日本ヒューム(株)北九州営業所               |
| 日之出水道機器(株)九州営業所               |
| ヒロセ補強土(株)                     |
| 水谷建設工業(株)北九州営業所               |
| メタウォーター(株)北九州営業所              |
| 安川オートメーション・ドライブ(株)            |
| 矢作建設工業(株)九州支店                 |
| (株)ヤマウ北九州営業所                  |
| (株)ヤマウチ                       |